

2022年8月29日

ニューホライズン キャピタル株式会社

リードプラス株式会社の資本提携に関するお知らせ

ニューホライズン キャピタル株式会社（本社 東京都港区、代表取締役会長 安東泰志、以下「当社」）が運営するニューホライズン 3号投資事業有限責任組合（以下、「NH3」）は、投資先であるリードプラス株式会社（本社 東京都世田谷区、代表取締役社長 小林治郎、代表取締役副社長 堀裕、以下「リードプラス」）の資本提携の一環として、本日、同社一部株式を以下5法人に譲渡しましたのでお知らせします。

- 長田広告株式会社（本社 愛知県津島市、代表取締役社長 長田一郎）
- 株式会社HCSホールディングス（本社 東京都江東区、代表取締役社長 加藤俊彦）
- 共同ピーアール株式会社（本社 東京都中央区、代表取締役社長 谷鉄也）
- 三菱UFJキャピタル8号投資事業有限責任組合（無限責任組合員 三菱UFJキャピタル株式会社、本社 東京都中央区、代表取締役社長 坂本信介）
- しぎん地域活性化投資事業有限責任組合（無限責任組合員 株式会社四銀地域経済研究所、本社 高知県高知市、代表取締役 有光滋方）

リードプラスはデジタルマーケティング領域の上流から下流までを網羅的に提供（戦略立案、提案・実行、マーケティングオートメーションによるDX化、データ分析、広告まで）しています。また、独自のテクノロジーを使用することで業務を効率化しており、他社が展開できない中小・零細企業もターゲットにサービスを展開し、事業を拡大し続けています。

当社は、リードプラスの持続的な成長を支援するため、資本提携によりリードプラスの事業が一層成長すると見込まれる譲渡先、リードプラスが志向するエクイティストーリーに賛同し後押しする譲渡先に資本参加いただくことといたしました。

以上

〈ニューホライズン キャピタル株式会社〉

事業承継、カーブアウト、成長支援等のプロを多数擁する独立系 PE ファンド。2002 年 2 月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から 2006 年 10 月の会社分割を経て通算 20 年超の実績（独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,700 億円超）を誇る。現在は、NHC として 3 本目、創業から 9 本目のファンドを運営中。2002 年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン（主運用責任者）をつとめてきた安東泰志をはじめとする NHC のチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、GENEROSITY、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、昭和コーポレーション、かがやくコスメ、ウッドテック、NITTO、日本システムケア、平世美装、BIQREA ホールディングス、トルクシステム、イデアル、AOE Create など、開示可能なエクイ ティー投資先だけで 約 50 社、全体では 100 社超の日本随一の投資実績を有する。

〈リードプラス株式会社〉

独自開発プラットフォーム「LocalFolio」を用いて、Google、Yahoo!、Facebook(リスティング、ディスプレイ、SNS 広告)といった Web 広告運用を AI を活用し自動最適化することで、他社が展開できない中小・零細企業までをターゲットに少額予算でもデジタルマーケティングサービスを提供できるよう取り組んでいる。また、2021 年 9 月に事業領域拡大を企図して M&A を実行したことにより、Web サイトの設計、構築からマーケティングオートメーションの導入、コンテンツ制作、運用等のインバウンドマーケティングサービスも展開しており、デジタルマーケティングの上流から下流まで一気通貫で提供している。

この件に関する問い合わせ先：

広報担当（IFC）竹江、高杉 連絡先：03-5532-8921